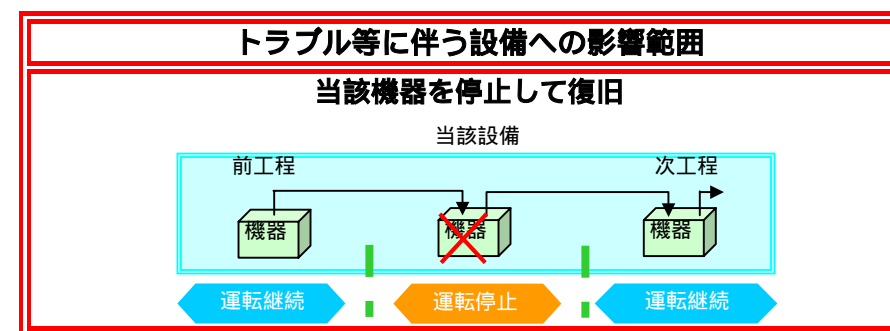
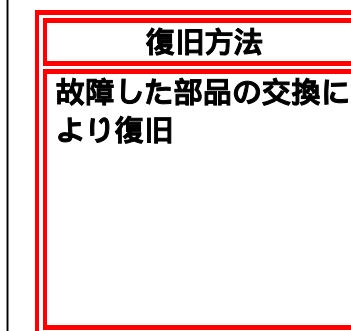
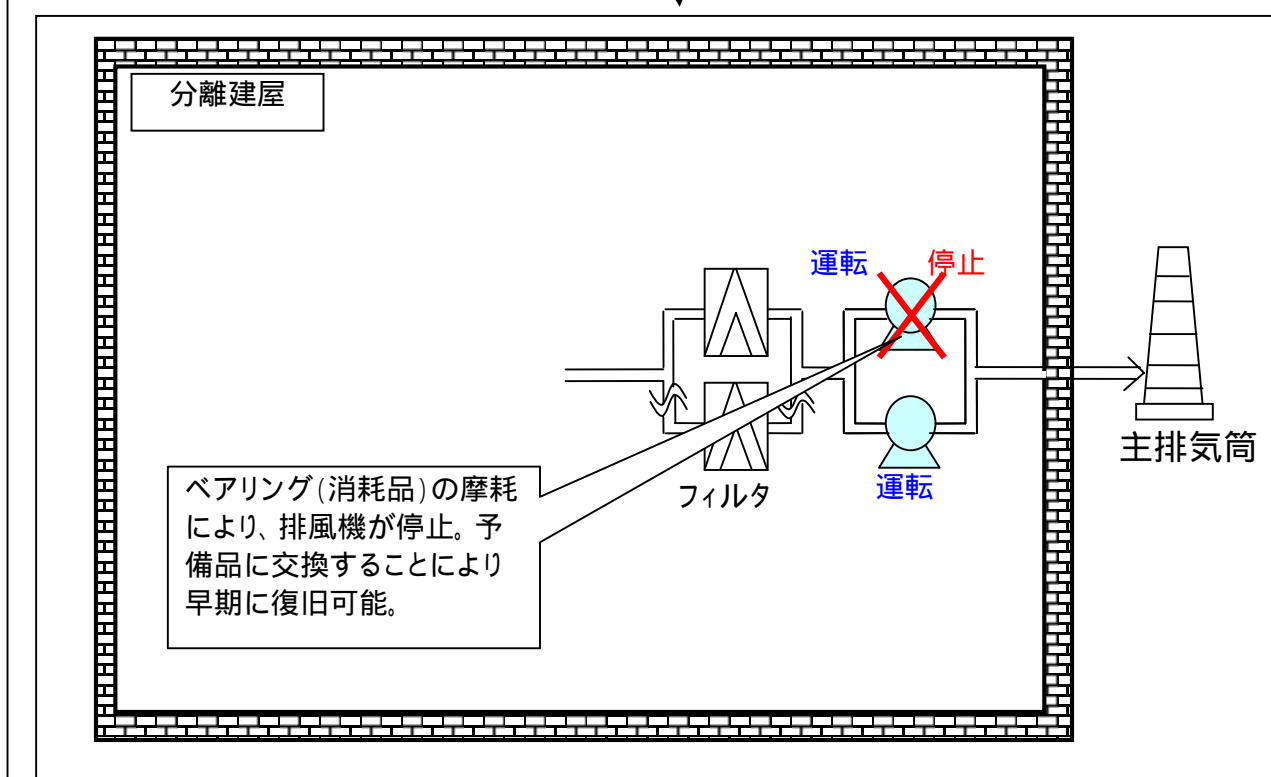
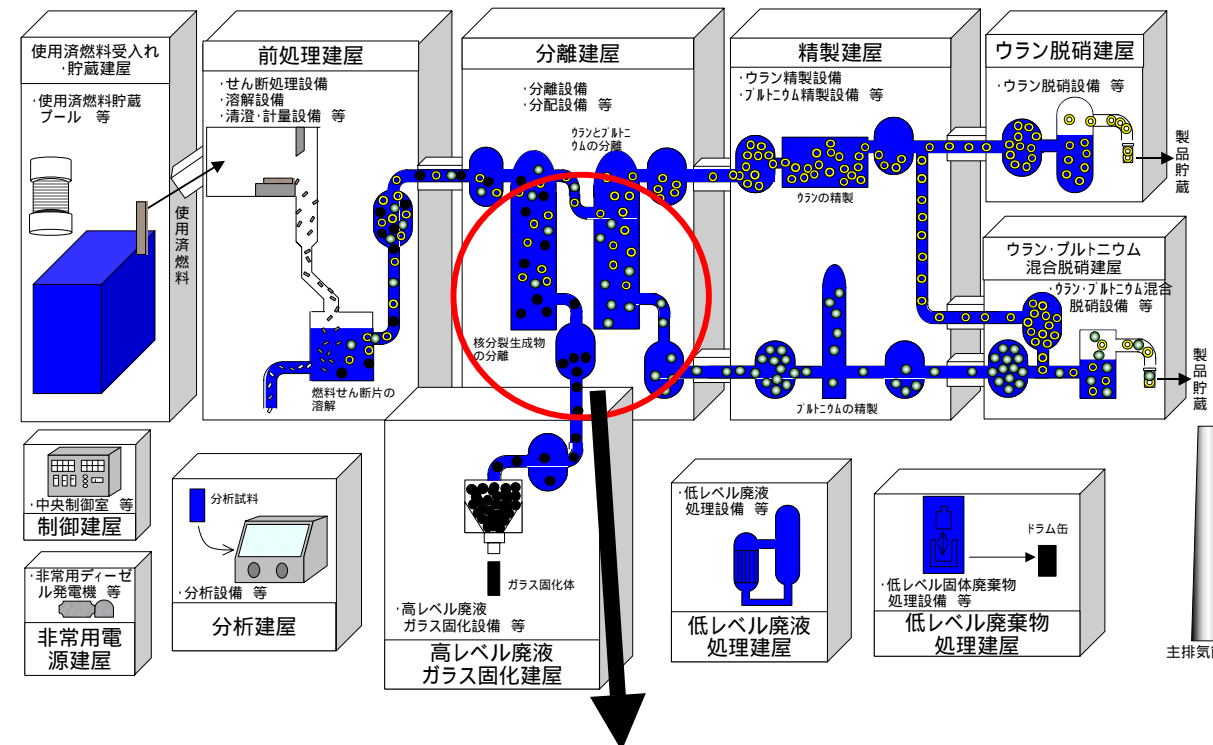


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.3-39)

<p>件名</p>	<p>建屋換気設備における排風機の停止</p>												
<p>事象の概要</p> <p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 設備の概要</p> <p>(3) 発生の状況</p> <p>(4) 概要</p> <p>(5) 原因</p>	<p>分離建屋: 建屋換気設備排風機</p> <p>建屋内の空調、換気、放射性物質の閉じ込め機能を有する換気空調設備の排風機。建屋換気設備は、建屋内の線量当量及び表面汚染密度の区分に応じて、2つの系統から構成しており、各系統にはそれぞれ複数の排風機を設置している。</p> <p>建屋換気設備排風機の運転中</p> <p>2台運転中の排風機のうち、ベアリング磨耗により軸部に負荷がかかり、1台の排風機が停止。もう1台の運転中の排風機は問題なく運転を継続。</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>運転を継続する中で生じる軸受ベアリングの経年劣化</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1) 工場外への影響</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p>(4) 他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 建屋換気設備の当該機器が停止するが、当該系統のもう1台の排風機が稼働しており、建屋内は、負圧に維持できることから、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 建屋換気設備の当該機器が停止するが、当該系統のもう1台の排風機が稼働しており、建屋内は、負圧に維持できることから、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 建屋換気設備排風機の復旧作業は、定められた放射線管理作業計画書に従って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 建屋換気設備の当該機器が停止するが、当該系統のもう1台の排風機が稼働しており、建屋内の負圧は維持されるので、他工程への影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>(1) 停止した排風機以外の建屋換気設備が正常に運転していることを確認する。</p> <p>(2) 保安規定に基づき定められた保守作業手順に従いベアリングを交換し、停止した建屋排風機を復旧する。</p> <p>(3) 復旧後、定められた操作手順に従い、通常運転状態へ切り替えを実施する。</p>												
<p>公表区分*1</p>	<p>翌平日に公表(ホームページへ掲載)</p>												
<p>情報区分*1</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <td>A情報</td> <td>B情報</td> <td>C情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

事象概要



*1 「A情報」:安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、「B情報」:事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、「C情報」:A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象